

令和9年度予算概算要求の概要



令和8年8月
大臣官房 環境バイオマス政策課

みどりの食料システム戦略
HP・説明動画はこちら↓

戦略HP



動画トップ



目 次

＜環境と調和のとれた食料システムの確立＞	1
＜みどりの食料システム戦略推進総合対策＞	
全体像	2
①みどりの加速化支援交付金	3
新たな環境直接支払等サポート事業	4
グリーンな生産体系加速化事業	5
有機農業連携・広域流通展開事業	6
先進的有機農業拡大促進事業	7
みどりの事業活動を支える体制整備事業	8
②食農GX投資拡大促進事業	9
望ましい営農型太陽光発電普及促進事業	10
資源有効利用マッチングの調査・情報基盤整備委託事業	11
環境価値化による投資促進環境整備事業	12
ミドリ・インフィニティに基づく海外展開事業	13
地球温暖化影響調査委託事業	14
③環境と調和のとれた食料システムの確立に向けた環境整備	
2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO2027）における持続可能な農林水産業への理解醸成 ..	15
オーガニック・ゲートウェイ事業	16
バイオマス・再エネ活用推進事業	17
農業由来廃プラスチック対策推進調査・手引書作成等事業	18
新たな環境直接支払交付金効果検証・分析事業	19
【参考】気候変動への適応の取組の推進	20
＜新たな環境直接支払交付金＞	21
＜その他参考資料＞	
環境負荷低減の要件化の本格実施	22
みどりの食料システム戦略（概要）	23
「みどり加速化GXプラン」	24
みどり戦略の実現に向けた今後の重点課題	26

環境と調和のとれた食料システムの確立

<対策のポイント>

環境と調和のとれた食料システムの確立に向けて、みどりの食料システム戦略に基づき、資材・エネルギーの調達から生産、加工・流通、消費までの各段階における環境負荷低減の取組とイノベーションを推進します。

<政策目標>

化学農薬・化学肥料の使用量低減等、みどりの食料システム戦略に掲げたKPI等の達成〔令和12年〕

<事業の全体像>

みどりの食料システム戦略推進総合対策 7,591百万円 みどり認定者等の取組の定着・拡大のサポートの強化、有機農産物の広域流通に向けた産地形成、食農分野における環境負荷低減や気候変動への適応、国産バイオマスの活用による地域循環経済の実現等の取組を支援 環境負荷低減や気候変動への適応に資する技術・生産体系の研究開発の推進 フードテック成長戦略推進プログラム 50,214百万円の内数 - 気候変動の影響を受けにくいフードテックへの官民投資を促進 生産性の抜本的な向上を加速化する革新的新品種開発 3,300百万円の内数 - 気候変動に適応する高温耐性品種の開発等を実施 「知」の集積と活用によるイノベーション創出推進事業 のうちアグリテック系スタートアップ重点化支援対策 1,040百万円の内数 - 気候変動等に対応する研究開発や事業化に取り組むスタートアップ等を支援等	農畜産業における環境負荷低減や気候変動への適応の取組の推進 新たな環境直接支払交付金 事項要求 - 有機農業等の環境負荷低減型農法への転換・拡大の取組を支援 強い農業づくり総合支援交付金 13,815百万円の内数 農地利用効率化等支援事業 1,087百万円の内数 - CO2ゼロエミッション化等のみどり戦略に掲げる取組に必要な施設、機械の整備 米穀等安定生産・需要開拓総合対策事業 7,856百万円の内数 - 高温耐性品種等への品種転換を加速化するための種子産地の取組を支援 果樹農業生産力増強総合対策 6,128百万円の内数 - 遮光ネット等の資機材の導入、気候変動適応対策の実証等の取組を支援 暑熱負荷軽減対策推進事業 250百万円の内数 - 熱中症等の発症リスク低減に向けた、暑熱環境対策等の取組を支援 国内肥料資源利用拡大対策事業 7,008百万円の内数 - 温室効果ガス削減となる家畜排せつ物の管理方法の変更に必要な施設整備を支援 持続的生産強化対策事業のうち持続可能性配慮型畜産推進事業 72百万円の内数 - 畜産分野における温室効果ガス（GHG）対策の普及啓発等を実施等
食品産業における持続可能性に配慮した取組の推進 サステナビリティ課題解決支援事業 57百万円の内数 - 気候変動などのサステナビリティ課題の解決に向けた官民の連携を推進 食品ロス削減・プラスチック資源循環対策 1,954百万円の内数 - 地域の未利用資源の活用、食品リサイクルの効率化・ブランド化の取組、食品容器包装の切替え等のプラスチック削減・資源循環に向けた取組を推進等	林業・水産業における持続可能性の確保 森林循環利用・付加価値創出対策 18,552百万円の内数 - 省力・低コスト再造林、エリートツリー等の苗木の安定供給の推進 漁業構造改革総合対策事業 10,000百万円の内数 - 海洋環境の変化に対応した漁獲対象種の転換等による収益性向上の実証を支援等
2027年国際園芸博覧会に向けた対応 11,259百万円 2027年国際園芸博覧会（略称：GREEN×EXPO 2027）に向けた来場者や参加者等の安全確保のための取組、日本国政府出展等の運営、機運醸成に係る取組、途上国の出展支援、各種展示・催事の開催等を実施	持続可能な農山漁村の整備 環境との調和に配慮した - 農業生産基盤の整備、農業水利施設の省エネ化等の推進 - 森林吸収量の確保・強化や国土強靱化に資する森林整備の推進 - 水産資源の増大のための施設整備

みどりの食料システム戦略推進総合対策

令和9年度予算概算要求額 7,591百万円（前年度 574百万円）

<対策のポイント>

環境と調和のとれた食料システムの確立に向け、みどりの食料システム戦略の取組を加速化するため、みどり認定者等の取組の定着・拡大を総合的に支援するとともに、「みどり加速化GXプラン」に基づき、食農分野におけるGXの取組に対する民間投資拡大に向けた取組を支援します。

<政策目標>

化学農薬・化学肥料の使用量低減等、みどりの食料システム戦略に掲げたKPI等の達成〔令和12年〕

<事業の全体像>

みどり加速化GXプラン

～2030年までを目途に
集中的に取り組むべき施策～

- ✓ GX投資拡大に向けた新たな視点
- ✓ 気候変動への適応策強化
- ✓ 国際情勢に左右されない食料生産の確保



みどりの食料システム戦略の取組を加速化し、食料安全保障の確保に向けた取組や民間投資を促進

みどりの加速化支援交付金

- ～新たな環境直接支払交付金と併せて
みどり認定者等の取組の定着・拡大に向けた総合的な支援～
- 都道府県を中心としたみどりサポートチームによるみどり認定者等の取組の伴走支援
 - 化学農薬・化学肥料の使用低減技術や気候変動適応技術等の実証
 - 産地・消費地間連携、スマート農業技術導入による有機農業の取組の拡大
 - みどり認定者等が行う除草機や堆肥舎などの機械・施設の導入 等を支援

食農GX投資拡大促進事業

- ～民間投資を呼び込み、GX価値創造と市場拡大につなげる取組を推進～
- 生産現場におけるGHG排出削減の取組を川上から川下まで関係者が連携して付加価値を訴求する取組
 - 新素材（バイオスティミュラントなど）の開発・製造及び普及
 - ネイチャーポジティブの取組による食品・農産物の付加価値向上の取組
 - 太陽光や地域バイオマスを活用したエネルギー循環、プラスチック対策の取組 等を推進

環境と調和のとれた食料システムの確立に向けた環境整備

- 2027年国際園芸博覧会における国内外に向けた持続可能な食と農の情報発信
- 有機農業の生産・流通を支える情報プラットフォームの構築 等を推進

農業者等の環境負荷低減の取組が増大・定着化

環境と調和のとれた食料システムの確立

<対策のポイント>

環境と調和のとれた食料システムの確立に向け、新たな環境直接支払交付金と併せて、地方公共団体等が連携して行うサポート体制の強化、環境負荷低減に資する技術実証及び有機農産物の広域供給に向けた体制構築等により、みどり法の認定を受けた農林漁業者等の活動を総合的に支援します。

<事業目標>

化学農薬・化学肥料の使用量低減等、みどりの食料システム戦略に掲げたKPI等の達成〔令和12年〕

<事業の内容>

みどり法の認定を受けた農林漁業者（みどり認定者）の生産・販売・経営の安定化等を図るための地域の取組を支援します。

1. 新たな環境直接支払等サポート事業

令和9年度創設予定の新たな環境直接支払交付金の支援対象者（みどり認定者）等が抱えている生産や流通・販売の課題について、都道府県を中心とした関係者で構成するサポートチームが伴走支援により解決するための取組を支援します。

2. グリーンな生産体系加速化事業

気候変動適応技術または環境にやさしい生産技術とともに省力化に資する技術を取り入れるなど、グリーンな生産体系への転換を加速化するため、農産・畜産の各産地に適した技術の検証及び定着に向けた取組を支援します。

3. 有機農業連携・広域流通展開事業

有機農産物の広域供給に対応するため、産地間や産地・消費地間連携（オーガニックブリッジ）に取り組む市町村等に対して、有機農産物の流通拠点の確保や生産拡大等の取組を支援します。

4. 先進的有機農業拡大促進事業

有機農業の拡大に取り組む農業者に対して、スマート農機の導入や販路確保等を支援します。

5. みどりの事業活動を支える体制整備事業

みどり認定者等に対して、除草機や堆肥舎などの機械・施設導入を支援します。

<事業の流れ>

国

定額、1/2以内

都道府県

定額、1/2以内

市町村、協議会、
農業者、民間団体

<事業イメージ>

みどりの加速化支援交付金

みどり認定者の取組安定に向けた地域でのサポート

- みどりサポートチームによる伴走支援の強化

みどりサポートチーム



※都道府県、市町村、民間企業等
サポートチームを構成し伴走支援

機械・施設導入支援

- 有機農業の拡大に必要なスマート農機の導入
- みどり認定の計画を達成するための機械・施設導入など



リモコン
草刈り機



堆肥舎

地域での技術実証、有機農業の取組拡大

- 化学農薬・化学肥料の使用量低減技術
- 気候変動適応技術
- アミノ酸バランス改善飼料への転換
- GHG削減に資する飼料添加物の給与の実証
- 産地間、産地・消費地間連携による有機農業の取組拡大など



遮光資材を使用したハウス



飼料給与により
窒素排出量の
減少

生産性・持続性の高い食料・農林水産業を実現